

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立金岡南中学校
校長 齊田 浩

中学校区におけるめざす子ども像
9年間を通じて、自分のよさを知り、失敗を恐れなくて挑戦する子

令和7年度 重点目標
人間尊重の精神を基盤として
「学びの楽しさを知り、自分から学びに向かう生徒を育成する。」「自分自身や周りの人を大切にできる生徒を育成する。」
ことを目指してスケールメリットを生かしたチーム力による実践を展開し、学びが、働きの実感できる「金岡南中学校を創る。」

確かな学びの現状
・GIGAスクール構想推進校として構築した教職員の高いICT活用等に基づいて、高い水準の授業が展開されていることが学校教育アンケート、各種テスト結果等からも伺える。
・安定的な授業基盤が構築できていることを背景に、積極的に授業に取り組んで自分の考えをまとめたり、発表したりできる生徒の厚い層が形成されている一方、基礎学力向上が求められる生徒に対する個別的、効果的な働きかけを継続する必要がある。
・課題への取組等については高い水準にある一方、学びに対して受動的な面も一部認められるため、自ら学びに向かう姿勢の重要性を理解させるなど、主体的に学びを進められるよう働きかけを進める必要がある。

豊かな心・健やかな体の現状
・校外学習、体育大会、フェニーチェ堺における文化活動発表会などを通じて、知識・技術・技能だけでなく、生徒の自己肯定感を高める取組等による成果が得られている。
・部活動は活発で大会等でも成果を上げてはいるほか、休み時間にも自主的・意欲的に体を動かしたり、図書館を利用する生徒が多い一方、生徒間の交流に消極的・傍観的な生徒が一定数存在している。
・教室に入りづらい生徒のために開設した「なんちゅうルーム」に加え、通級指導、スクールカウンセラーの関与などの重層的な対応によって一定の成果が得られているものの、不登校等への取組を継続・強化する必要がある。
・いじめの根絶には至っていないため、心理的安全性の高い学びの場を構築するための働きかけを継続する必要がある。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	授業改善	・落ち着いた教育環境に基づく秩序と活気のある教育活動を展開し「総合的な学力」を育成する ・ICT機器の活用等に基づく深い学びの場を構築し、信頼性・妥当性の高い評価と併せて授業の質的向上を図る	●「学びのコンパス」「堺STEAMブック」導入を踏まえた研修に基づく授業展開により「総合的な学力の向上」を図り、生徒が自ら進んで学習できる基盤を構築する	校内研修実施状況及び授業に関する生徒の肯定的回答の対前年比増加等	学校教育アンケート等	年度末			
			●実践的な研修の充実に基づく職員の授業スキルのアップやICT機器の効果的な活用による授業方法の改善を進める	校内研修に対する教職員の肯定的回答及びICT活用状況の対前年比増加等	学校教育アンケート等	年度末			
	学力の向上	・自主的な学習の習慣化に結び付く授業展開と指導を推進する ・自ら進んで学ぶ意欲を喚起し、学力低位層の減少を図る	スケールメリットを生かした教育環境を維持しつつ、数学・英語の少人数指導等の充実、3年生のモジュール授業の推進、理科授業における実験の効果的実践、堺STEAMブックの導入推進等により学力向上を図る。 Society5.0を見据えたGIGA端末の活用推進等により、自ら進んで課題に取組む習慣を身につけさせる	授業が楽しいと答える生徒の対前年比増加及び各種学力調査結果等 GIGA端末、提出物及び家庭学習に関する肯定的回答の対前年比増等	学校教育アンケート等 学校教育アンケート等	年度末 年度末			
豊かな心・健やかな体	社会適応力の向上 基本的生活習慣の確立	・9年間を通じて小中連携を基盤とした自尊感情を高める働きかけを継続することにより、自らの長所や短所を理解し、他者を大切にしながら、多様化する社会の変化に適応できる力を養う ・学校いじめ防止対策基本法に基づくいじめ対策の徹底を図るとともに、なんちゅうルーム、通級指導等を通じて安全・安心で心理的安全性の高い学びの場を提供する ・生活習慣改善の重要性を理解させるとともに、困難に挑戦する姿勢を身につけさせる	★キャリアパスポートを用いたキャリア教育、いのちの授業、障がい者理解教育など自分と他者との関係を見つめる活動を重層的に展開するとともに、スクールカウンセラー、関係機関等の効果的な関与を推進する	関係機関等との連携状況及びキャリア教育、障がい者理解教育等に関する生徒の肯定的回答の対前年比増	学校教育アンケート等	年度末			
]	いじめ等の発生状況及びいじめ対応に関する生徒の肯定的回答の対前年比増	学校教育アンケート等	年度末			
			自己肯定感を高める指導、体力向上指導、保健指導及び食育等を重層的に展開し、困難にも自ら進んで挑む姿勢を身につけさせる	自己肯定感及び生活習慣に関する生徒の肯定的回答の対前年比増等	学校教育アンケート等	年度末			
開かれた学校づくり	情報の発信等	・ICTを活用した効率的な情報発信を展開し、Society5.0を体感できる学校運営を行う ・創立50周年行事及び学校群のブランドデザイン策定を通じて、地域の理解と協力で支えられた学校運営基盤を構築する	学校HP、tetoru、オンライン動画配信を活用して情報発信の進化と効率化を図るとともに、各種説明会等への保護者参加を容易にする	学校HPへのアクセスの前年比向上とtetoru等の効果的利用等	ホームページアクセスと保護者等の声	年度末			
			●★地域社会のニーズを踏まえた令和時代の周年行事を開催するとともに、学校群ブランドデザインに基づく地域との関係強化を図る	50周年行事及び学校との関係性に係る保護者の肯定的回答の対前年比増等	学校教育アンケート及び保護者等の声	年度末			

校長より(年度末) _____ 学校関係者評価者から(年度末) _____